

サステナビリティ

外部環境が大きく変化するなか、当行グループは、地域課題の解決を通じて企業価値を高め、地域に「頼りにされる銀行」であり続けることをめざしています。その実現に向けた基本的な考え方として、サステナビリティ宣言を掲げています。

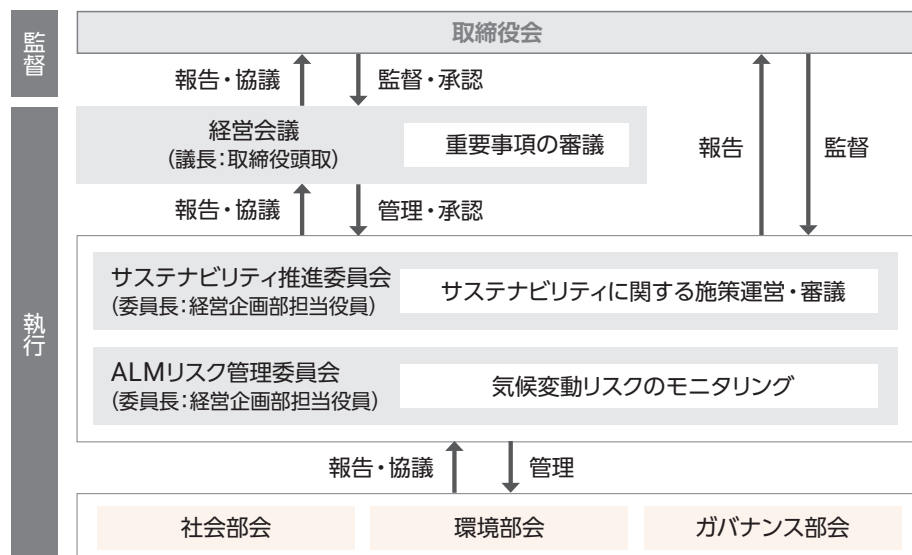
サステナビリティ宣言

百五銀行グループは、事業活動を通じた地域の課題解決に取り組むことにより、社会的価値と経済的価値創出の好循環を生み出し、持続可能で活力あふれる豊かな社会の実現に貢献していきます。

サステナビリティに関するガバナンス体制

当行グループでは、経営企画部担当役員を委員長とするサステナビリティ推進委員会において、サステナビリティに関する施策の運営状況、取り組むべき重要課題（マテリアリティ）の進捗および取組方針について、定期的（概ね3か月に1回）に審議し、経営会議に報告・協議しています。

さらに、審議内容を取締役に報告し、取締役会がサステナビリティに関する取組みを監督する体制としています。



サステナビリティに関する方針

サステナビリティに関する方針として「環境方針」「人権方針」「サステナブル投融資方針」を定め、グループ一体となって環境・社会課題の解決に資する取組みを推進しています。

環境方針

当行グループは、事業活動が環境・気候および生物に与える影響を認識し、地域社会および地球的規模での環境に与える影響を軽減するため、継続的に気候変動への対応や環境保全活動および生物多様性に取り組んでいます。



「環境方針」については、右の二次元コードをご参照ください。

<https://www.hyakugo.co.jp/kankyo-houshin/>



人権方針

当行グループは、さまざまな活動を展開するうえで、人権の尊重は取り組むべき基本的課題と認識し、役職員やお客さまの人権を尊重するとともに、ステークホルダーに対しても人権を侵害しないことを求め、地域とともに人権課題の解決につとめています。



「人権方針」については、右の二次元コードをご参照ください。

<https://www.hyakugo.co.jp/jinken-houshin/>



サステナブル投融資方針

・当行グループは、資金の出し手として責任ある投融資を行うため、「百五銀行クレジットポリシー」を遵守したうえで、環境・社会にポジティブな影響を与える特定の事業等に対しては、積極的に投融資を推進します。

・環境や社会に与える影響が大きいと考えられる「石炭火力発電事業」「森林伐採・焼却を行う事業」「大量破壊兵器・非人道兵器の製造事業」「強制労働等、人権侵害に関与する事業」に対しては、取組方針を定め、適切に対応を行っています。



「サステナブル投融資方針」については、右の二次元コードをご参照ください。

<https://www.hyakugo.co.jp/sustainable-houshin/>

